

千里メイプル ロータリークラブ

創立 1998年6月13日



例会日 毎週木曜日 18時30分
例会場 ル・ジャルダン
会幹 長 水 島 洋
事 山 本 友 亮

2021-2022年度 RI テーマ

SERVE TO CHANGE LIVES

(奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために)

会長 シェカール・メータ

2022年 3月17日発行 会報 第1094号

今週のプログラム

(2022年 3月17日 第1094回例会)

【ZOOM例会】

卓話：「SL人吉」

担当：相原 正雄 会員

次週のプログラム

(2022年 3月24日 第1095回例会)

【ZOOM例会】

卓話：「中古車市場の近況」

担当：高田 宗慶 会員

第1093回例会 (2022年3月10日) の記録

<会長の時間>

水島 洋会長

皆さん、こんばんは。

アクサさん、ようこそ。

本日は柳原 健治会員の卓話です。

柳原会員の卓話は楽しくて定評のあるところですが、一年で一番忙しい時期に順番があたり、「対面例会なら時間を取れないので欠席です。」と言われていましたが、何とかZOOM例会で開催することができました。

本日も、どうぞよろしくお祈いします。

さて、3月に入りますと次年度に向けてのプログラムが始まります。

3月26日には会長エレクト研修セミナー「PETS」が開催されますし、4月9日は「次年度のための地区研修・協議会」が開催され、次年度に向けての予定が活発になってきます。

しかし、今年度も本日の例会を入れて15例会あります。

ここで気を抜かず、あと4ヶ月をこれまでと変わらず元気にやっていきたいと思ひます。

どうぞよろしくお祈いします。



米山奨学生アクサ メイリアナ
インタニさん

<本日のビジター> 2021 学年度 米山奨学生 アクサ メイリアナ インタニさん

<出席報告>

会員数 (内出席免除会員 1 名)	17 名
本日の出席者数	12 名
(内出席免除会員 0 名)	
(名誉会員 0 名)	
本日の出席率	75%

<ロータリーソング>

全会員

限りなき道	一筋の道	生きよう今日も	友情花と	奉仕の理想	限りなき道
ロータリー	ロータリー	ニコニコと	咲かせつ	胸に秘め	ロータリー

<幹事報告>

山本 友亮 幹事

1. 大阪西 RC より春の RYLA セミナーの案内が参りました。

◆テーマ：気づきから起こす行動力

◆研修日程：2022 年 5 月 3 日 (火・祝) 4 日 (水・祝) 5 日 (木・祝)

◆研修場所：大阪府立青少年海洋センター

◆参加対象：各 RC 推薦による 18 歳～30 歳までの一般男女

(会員のご子息・ご令嬢・従業員様など)

RAC・財団奨学生・米山奨学生・ROTEX・交換留学生などのロータリーファミリー

参加青少年のご推薦ならびにロータリアンの参加・登録をよろしくお願い致します。

※申し込み締め切り 3 月 31 日(木)

2. 東日本大震災ともしび会よりニュースレターが届きました。

3. 3 月 7 日にウクライナ危機 緊急人道支援金 2 万円を地区会計に送金致しました。

<卓話>

「お嬢さんを探せ！」

柳原 健治 会員

皆さんは、落語の「崇徳院(⇒上方落語の方)」をご存じでしょうか。まず、簡単にこの落語の粗筋を述べますと、次のようになります。ある大店商家の若旦那は、20 日ほど前に、高津神社にお参りに行った時に、大層綺麗なお嬢さんに会います。そして、その方から崇徳院様の歌で「瀬をはやみ、岩にせかる、滝川の」と上の句をしたためた半紙をもらいます。これは、今は「本意でない」お別れをしますが、下の句の「割れても末に、会わんとぞ思う。」のように、もう一度お会いしたいものです。というお嬢さんの心を知り、それが原因で「恋煩い」に落ち、やがてげっそりと衰え果て、死にそうになってしまいます。その若旦那が小さい頃から「馴染んだ」、出入りの熊五郎にこの旨を告白します。熊五郎は親旦那にこのお嬢さんと「添える」ように伝えると約束するのですが、あいにく、どこの誰か「皆目見当も付かない」

と若旦那が答えます。この旨を聞いた親旦那は、熊五郎に「分らんとゆうても、日本人やさかい、駆け回って探してくれ。」と指示し、見つけ出せたら「たっぷりとお礼」はすると約束しました。これを聞いた熊五郎は、駆けずりまわって探しますがなかなか見つかりません。嫁さんから、「瀬をはやみ〜」の上の句を叫びながら、「湯屋」「床屋」と人の集まる所を回るよう「厳命」されます。熊五郎は、とうとうフラフラになりながら、床屋で休んでいると、棟梁風の男がやってきて、「出入りのお店」のお嬢さんが恋煩いで死にかけている、相手の「若旦那」を探すため、自分はこれから和歌山に飛ぶと言って入ってきます。これを耳にした熊五郎は「とうとう見つけた！」とその男を自分の出入りの店に引っ張っていこうとし、二人は取っ組み合いのけんかをします。それが原因で、花瓶が倒れ床屋の「鏡」が割れてしまいます。これを見た床屋の親父は、「うちの商売道具が割れたがな、この始末をどうしてくれるねん！」と大層立腹します。これを聞いた熊五郎は、「心配シャンでもよろしいで、割れても末に、買わんとぞ思う。」というものであります。

さて、私が考えたのは、もっと「簡単に」「素早く」「確実に」このお嬢さんを探す方法がないものかという事であります。この方法で、最初に考えたのは、高津神社のそばにある若旦那がお嬢さんに会った茶店に行って、そのお嬢さんの情報を得ることであります。でも、その茶店で情報を得られなかった時は、次の方法を検討しなければなりません。次の方法とは次のようになります。ここでのポイントは、お嬢さんが茶店に忘れていった「茶袱紗」にあると考えます。これを使ってする「習い事」は「お茶」ではないか、また、お嬢さんを守って移動する「お嬢さん親衛隊」は、年嵩の司令官である女中頭と、お嬢さんと同年配の若い兵隊たる女中が3名、偵察を担当する「丁稚」が一人と考えられます。従って、徒歩で移動すること等を勘案すれば、探すべき「お茶の教室」のありかは、高津神社の半径約2キロ以内に限定して調査すべきと考えます。次に、お茶の流派であります、町人が習うのであればおそらく「千家」であると考えられ、「格の表千家」「数の裏千家」と言われることから、大店のお嬢さんが習ったのは、「表千家」のお茶と考えるのであります。そうすると、次に大阪にある表千家の「事務局」に伺い、当該範囲にあるお嬢さんが行っている可能性のある「お茶教室」の情報を手に入れ「可能性の高いリスト」を作成します。もちろん、簡単には教えてくれないと考えられますが、大店の若旦那が死にかけていること、情報提供してくれれば、「少なからざるお礼」をさせていただきますと言え、事務局の人は、最初は渋っていても、それを聞けば、「そうですか〜」「人助けですから〜」と、情報提供に応じてくれるものと確信します。ここでこのリストに基づき、片っ端から可能性のある教室に行き搜索します。そこでは次のように調査します。「もしかしたら、ここ2〜3週間休んでいるかもしれない、年の頃なら十七・八、水も垂れるように綺麗なお嬢さんは生徒にいませんか?」「いつもお稽古の際には、親衛隊が四・五人付き添ってやってきます。」なぞと調査すれば、案外簡単にそのお嬢さんのお店を探し出せるように思います。もちろん、簡単には教えてくれないと考えられますが、大店の若旦那が死にかけていること、探すお嬢さんのお店も大層な大店と考えられること、従って、情報提供してくれれば、「少なからざるお礼」をさせていただきますと言え、その教室の事務局の人は、最初は渋っていても、それを聞けば、「そうですか〜」「人助けですから〜」と、情報提供に応じてくれるものと確信します。ここで、可能性の高い大店商家が見つければ、初めてその店先に行って、大声で叫びます。「瀬をはやみ〜」おそらく、そのお店から使用人達がバラバラと飛び出してきて、「なんでその歌知ってんねん!」「ウチのお嬢さんが死にかけてんねんぞ〜」となり、目的達成となるのではないかと考えます。以上になるかどうかは知りませんが、色々と考えさせてくれる落語だなあと感じました。「よう知らんけど。」おしまい

